

絶景の魅力歩いて満喫

竜泊ライン
ウォーキング開催

7月1日(日)、小泊沿岸の国道339号線通称「竜泊ライン」で、ウォーキングイベントが開催され、町内外から72人の参加者がウォーキングを楽しみました。

このウォークは、絶景を味わえる竜泊ライン上の名勝を、車窓からではなく歩いて味わってもらおうと毎年企画されているもので、今年で10回目の開催になります。記念の10回目の開催に当たり、今年はコースを2つ設定。例年、眺瞰台から道の駅までの1コース



(12km)だけでしたが、今年もっと多くの人たちにウォーキングの魅力を感じてもらおうと、坂本台から道の駅までのコース(6km)を追加。また、緑あふれる季節を楽しんでもうため、開催日もこの時期に設定されました。参加者は、それぞれの目的や体力に応じて、両コースからスタートしました。

この日は少し風が強い日でしたが、雨が降ることもなく、さわやかなウォーキング日和。風があるせいも、暑くもなく、参加者の足どりは軽快で、両コースの参加者全員が、途中棄権することなく完歩しました。

町内の福浦・大沢内地区から参加したという3人組の女性グループは「普段の仕事を忘れて、たまには遊ぼうと思っただけで参加した。3人で歩きながらおしゃべりし、楽しんでウォーキングできた。元氣だったら来年も参加したい」といいリフレッシュになったことを話していました。

参加者と一緒に歩いた町ウォーキング協会の夏原会長は「天気恵まれ、事故もなく終わった。この魅力をたくさんの人に知ってもらえるよう、来年はもっと参加人数を増やしたい」と、ウォーキングの魅力を強調していました。

待ちわびたオープンに歓声響く

B&G海洋センター
プールがオープン

7月1日(日)、町体育センター横のB&G海洋センタープールがオープン。夏の訪れを告げるプール開きに、この日を待ちわびた子どもたちが大勢やってきました。

この日プールにやってきたのは、なんと約100人。蒸し暑いプールの中では、浮き輪やボールなどを持った子どもたちが、友達と一緒に水しぶきを上げて遊んでいました。1年ぶりとなる水の感触に、やってきた子どもたちは、時間を忘れてはしゃいでいました。

B&G海洋センターでは、小学校や保育所での使用のほか、学童水泳教室なども行い、9月10日まで開放される予定です。

